

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

大分県臼杵市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	5億0935万円
うち令和7年度 交付決定額	1億1800万円（23%）
うち令和8年度 交付決定額	3億0228万円（59%）
残額	8907万円（17%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆第9弾地域消費喚起プレミアム商品券事業 事業費：2億990万円 ※食料品特別加算を活用

食料費等の購入のためのデジタル商品券（使用期限：令和8年9月末まで）をデジタル商品券1口あたり4,000円分、紙商品券3,000円分を発行します。1人当たり3セットまで購入可能。

◆デジタル地域通貨事業 事業費：1億5,330万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰で落ち込む消費の喚起並びにキャッシュレス決済の普及促進を図るため、デジタル地域通貨の利用に付随してポイント還元等のインセンティブを付与します。

◆学校給食支援事業 事業費：1億3,107万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰対策として、食材価格上昇による小学校給食費の給食費負担軽減交付金を超える部分及び、中学校給食費の保護者負担の一部を支援します。

事業者支援

◆葉たばこ生産事業継続支援事業 事業費：807万円

臼杵市たばこ生産組合が運営する共同乾燥施設の施設整備に対し、高騰分の一部を補填することで生産コストの急増を緩和し、地域基幹産業の離農防止と事業継続を支援します。

◆物価高騰の影響を受ける福祉施設等支援事業 事業費：979万円

電力・ガス・食料品等の物価高騰相当額について、利用者に負担を求めことなく施設運営を行うため、社会福祉施設等へ支援します。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定